

“講演会「命の大切さについて」の感想③” 柏市補導センター上條先生

『私は上條先生のお話を聞いて、薬物・SNS の怖さを知りつつ、先生の明るさが伝わり少し元気を頂きました。薬物だけでなく、煙草は絶対に吸わないと心に決めています。家族に吸う人がいるのですが、臭さがして不快になるし、吸っている本人より周りの空気を吸った、本人ではない人の方が影響を受けることを保健体育の授業で習った時は衝撃でしたし、私が煙草を吸ったら未来の子どもや身近な人を傷つけてしまわないように、この意思を強くして継続できるように頑張ります。』(1 組)

『今回の講演で、大麻の怖さと SNS の危険性について知ることができました。大麻は一度手をつけると次またやりたくなり、また次というように悪いことを繰り返すだけで、なにも良いことは無いことを知りました。そして、物事を覚えていくことが難しかったり、体に害を及ぼすなど、自分自身に影響がある他に、パイプを振り回すなどが原因で相手にも被害が出るので、絶対に手を出さないようにします。SNS は一枚写真を投稿すると、瞳から場所を特定できることに驚きました。もし何か問題があったら、周りの大人に相談します。この講演で命の大切さについて知りました。今後は自分の納得する人生を送るためにひとつひとつ考えて行動したいです。』(2 組)

『私は薬物乱用などの話を聞いて、薬物はやるものではないなと深く心に感じました。薬物を使うと感覚がおかしくなったり、何より人を傷つけてしまう可能性があることを知って、薬物はこんなにも恐ろしかったんだと改めて思いました。貰ったり、売られることがあっても、絶対に手を出さずにきっぱり断って、近くの大人や警察にすぐにいうことが大事なのだなと思いました。また、煙草は一番近く存在であって、あまり危険ではないと思っていましたが、煙草は吸うだけで肺などに負担がかかり、吸っている人と吸っていない人で大きく差がついてしまうことを知り驚きました。また、吸ってしまうと近くにいる周りの人にまで迷惑がかかるということも知り、とても勉強になったし、もし私が煙草を吸える年齢になってもならなくても、煙草を吸わないように気をつけていこうと思いました。インターネットの使い方でも、自分の住所がわかるようなものは載せずに、知らない人に簡単に個人情報を教えないように、しっかりと心がけていきたいなと強く思いました。』(5 組)

よのなかルール 22 <「メシを食える大人になる！よのなかルールブック」高濱正伸監修>

「強いからだをつくる。」

からだが元気だと、気もちも強くなる。
からだの調子が悪いと、気もちも弱くなる。
からだと心は深くつながっているよ。
強いからだはすべてのキホンなんだ。

